

潮風にのせて

vol. 49

心に響く写真の力～香々地青少年の家の場合～

香々地青少年の家を利用・予約していただいた学校が昨年度より2割ほど増加しました。当所の生活・活動における教育的価値を信頼していただいた結果と存じます。心から感謝申し上げます。

夏休み前の7月。利用してくださった学校のアンケートに「少ない人数の中で日頃過ごしているが、校外に出て緊張→自信→笑顔と表情が変化していった」と記載されていました。普段接している先生だからこそその気づきだったろうと想像し、うらやましくなりました。

と申しますのは、青少年の家主催のキャンプ等に参加している期間、担当した班の様子はわかりますが、隣の班の様子を見落とすことがあり、後で写真を見て気づくことが多々あるからです。

香々地青少年の家では、20数年前からいくつかの主催事業撮影を所員以外の方に依頼してきました。その理由は、①所員は事業運営やリスクマネジメントが主な業務であり、撮影は会場などの記録写真や集合記念写真になりがち②撮影専属者がいると、所員が気づけない思いがけないシーン

を撮影③機材的・技術的そして感性的にも響く写真を撮影してくれるからです。これらの写真は、報告書やHP、次年度のチラシ、運営の参考として使用しています。

その効果としては、①主催事業の所員振り返り時に表情を見返し次に生かせること②響く写真は訴える力があること③公開することで青少年の家への信頼確保となることだと考えます。

下段で掲載した写真は、本年度8月に実施した「生き生きサマーキャンプ」のものです。プロ撮影の数百枚から「手」をテーマに抜き出しました。本所報最終ページに掲載しているのは、本県教育委員会室を飾った写真の数々です。写真の力を感じ取っていただけたら幸いです。

- ①鍋周囲にクレンザーをもっと塗ります
- ②班長、ご飯の味見をお願いします。お！おいしそう！
- ③登山で班長が手を引いていました！
- ④手しか見えないのは背伸びしてやっとだから
- ⑤蒸らしが大事！おこげっておいしいの？



事業報告

ふれあいサマーキャンプ

～不登校傾向にある子どものサードプレイス～

8月1日（木）～3日（土）、不登校傾向にある子どもの自然体験キャンプを開催しました。宿泊日数は子ども自身が決め、活動内容も個に応じて対応するものです。

参加者中4名が1泊2日、8名が2泊3日で香々地の夏を楽しみました。キャンプ終了後の子どもたちや保護者は大変生き生きとした表情をしていました。改めて自然体験の持つ力を感じさせられた取組でした。

～保護者アンケート～

- ・昨年を思い返して、今年の姿を重ねてみると、活動に参加する姿勢や友達とのやりとりに自信が出てきていると感じました。友達と接することにより色々な学びがあり、また自分の思っていることを伝える、ということもできるようになっていると感じました。
- ・他者を思いやることが少しずつできるようになりました。



★8/1（1日目）

- ・葉っぱスタンプでMYうちわを作ろう!
- ・夕日観賞
- ・プラネタリウム鑑賞



★8/2（2日目）

- ・海活動
バナナボート
水上ランポリン
海水浴
- ・科学実験教室 K-labo
- ・花火大会

★8/3（3日目）

- ・海活動
SUP 海水浴



生き生きサマーキャンプ

～力を合わせてめざせミッションクリア～

8月17日（土）～20日（火）に生き生きサマーキャンプを開催しました。小学5年生から中学3年生を対象に25名が参加しました。「力を合わせてめざせミッションクリア」を合い言葉にして野外炊飯やテント設営、海の活動や山登りに取り組みました。励まし合いながら3泊4日を過ごし、みんなでミッションにチャレンジして乗り越える喜びを分かち合うことができました。

1日目

- フードハンティングラリー
- テント設営
- 野外炊飯



2日目

- 海の活動
- 竹の水鉄砲作り
- 森林環境学習



3日目

- 登山
- 野外炊飯



4日目

- 思い出アイテム作り
- 成果発表会



○参加者の声

～子ども～

- ・山登りでは、協力して励まし合いミッションクリアすることができて本当にうれしかった。
- ・初めてあんな大きい山に登った。山の頂上で叫んだことが気持ちよかった。とても達成感を感じた。
- ・森と海がつながっていることを初めて知って勉強になった。
- ・鍋点検は厳しかったけど、合格した時は頑張ったよかったと思った。
- ・みんなでかけ声をかけるとまっすぐいかだが進むことがわかった。
- ・フードハンティングラリーでは、みんなで協力してカレー作りに必要な物を見つけることができた。
- ・4日間を通して、とても成長することができた。

～大学生サポーター～

- ・子ども達がミッションを通して成長していく姿を見られたのは、とても貴重な経験ができたと思う。
- ・班の絆をこえて仲良くなっている姿や、仲間と一緒に支え合い、協力する姿などを見れてよい経験になった。

体験活動ミーティング海フェス

3年目を迎えた「海フェス」を8月10日（土）に開催しました。天候にも恵まれ、海日和となりました。今年もNBU日本文理大学の協力のもと、286人が参加し、SUPや水上トランポリン、海水浴などをしながら香々地の美しい海を満喫しました。

午前10時からの2時間半の活動でしたが、大盛況のうちに終了することができました。

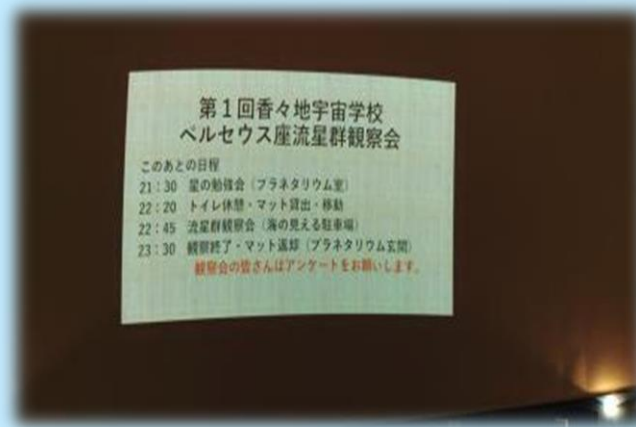


香々地宇宙学校

8月12日～13日に9家族31人をお迎えし、開催しました。天体望遠鏡キットを作成し、月を観察しました。その後、星の勉強会（ペルセウス座流星群のお話）、駐車場で23時30分まで流星群の観察会を行いました。あいにくの曇り空で満足な観察ができませんでしたが、深夜から明け方は天気が回復しました。午前2時前まで観察した家族や3時から観察を始めた家族と興味関心の高さを感じることができました。

○参加者の声

- ・自分たちで組立てたもので月がくっきりと見えた時、子どもの表情がとてもよかったです。
- ・曇っている中でも流れ星を見られたので、うれしかったです。家族でゆっくりと空を眺めることができ、貴重な時間になりました。
- ・屋上観察も非常に楽しかったです。・1時間に22個見つけました！



夕暮れSUPお泊まり会

9月14日～15日に「夕暮れSUPお泊まり会」を開催しました。県内・外から32名の参加でした。活動中はあいにくの曇り空でしたが、日が沈む頃には地元観光目玉の夕焼けを見ることができました。

夜は宿泊棟にて、家族とすてきなひとときを過ごしてもらいました。

○参加者の感想（アンケートから）

- ・初めて海水浴をしました。夕日もきれいで、とても楽しめました。SUPも楽しかったです。職員の方が海から見守りをしてくれて安心して活動できました。また来たいです。
- ・SUPに乗っているときに大きな魚を見つけました。風を切りながら海の上を滑るように進んでいくのが、とても楽しかった。夕日を眺めながら、自然に包まれて充実した時間を過ごすことができました。





R 5 ~ 6 年本県教育委員室を飾った写真の紹介



メールマガジン
会員募集中！
kakadi@mamail.jp

海と星のミュージアム
大分県立香々地青少年の家
TEL:0978-54-2096
FAX:0978-54-2152
E-mail: a31514@pref.oita.lg.jp

